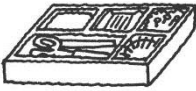





	ていがくねん 低学年	ちゅうがくねん 中学年	こうがくねん 高学年
	※持ち物には、学年・組・名前を書き、大切に扱う。		
ふでばこ なか 筆箱の中	<p>○鉛筆のBか2B（4～5本）、赤鉛筆（1本）</p> <p>白い消しゴム（1こ）</p> <p>ネームペン</p> <p>定規</p> <p>※毎日、家で削ってくる。</p>		
ノート の準備 と扱い方	<p>○指定されたノートを使用し、必ず下敷きを敷く。</p> <p>○残り10ページくらいになったら、新しい物を用意する。</p>		
かくきょうがようぐ 各教科用具の 準備 ①道具箱	<p>○のり（カップのりと液体のり）、はさみ、色鉛筆、セロテープ、クレパス</p> <p>歌集、算数ブロック</p> <p>+学年で使う物</p> <p>※帰りにロッカーに戻し、机の中は、空にする。必要のない物は持ち帰る。</p>	<p>○のり、はさみ、色鉛筆、セロテープ、+学年で使う物</p> <p>※帰りにロッカーに戻し、机の中は、空にする。必要のない物は持ち帰る。</p>	
②算数		<p>○三角定規、コンパス、分度器、はさみ、のり、ネームプレート（一括購入）</p> <p>※3年生以上は、給食袋程度の大きさの袋を用意し、算数袋としてこれらを入れる。</p>	
③音楽	<p>○音楽ファイル、歌集（一括購入）、鍵盤ハーモニカ</p>	<p>○教科書、音楽ファイル、歌集（一括購入）、（音楽用筆記用具）リコーダー、鍵盤ハーモニカ、ペットボトル（形状等については、授業開始時に説明があります。）</p> <p>※音楽袋に入れる。</p>	
④図工	<p>○絵の具</p> <p>+場合に応じて、必要な物</p> <p>※使用後は持ち帰って洗う。</p> <p>※粘土は学校保管（3年でも使用。）</p>	<p>○教科書、はさみ、のり、カネスチック（化学接着剤セメダインも可）</p> <p>+場合に応じて、必要な物</p> <p>※図工袋に入れる</p> <p>※絵の具は、図工室で洗う。</p>	<p>はさみ・のり・筆箱は、</p> <p>かくきょうがきょうゆう 各教科共有とする。</p>

<p>⑤家庭科</p>		<p>○家庭科ファイル + 場合に応じて、必要な物 ※家庭科袋に入れる。</p>
<p>⑥習字</p>		<p>○習字道具、新聞紙（ある家庭）、習字用雑巾、ビニール袋 ※半紙は使用する分だけ事務室からもらう。 ※筆も硯に残った墨も、使用した半紙で拭き取り、ビニール袋に入れて持ち帰る。学校では洗わない。 ※習字道具はその日のうちに必ず持ち帰り、その日のうちに家で洗って乾かす。 ※忘れた場合は担任に相談する。</p>
<p>忘れ物を したとき</p>	<p>○必ず、先生に伝えて、指示を受ける。 ○ノートを忘れたときは、マスのあるプリントに記入し、ノートに貼る。他教科と共用しない。</p>	
<p>持って こない物</p>	<p>○筆箱...カンペンケースは使用しない。ファスナー式のものを使うときには、ストラップ類をつけません。 ○シャープペンシル、ネームペン以外の色ペン、伸びる定規、筆箱と一体になっていない鉛筆削り、消すことができる色鉛筆。 ○カチューシャや髪飾り、ミサンガは、つけません。（女子の髪飾りは、安全面を考えシンプルなゴムだけの物が望ましい。） ※学用品、文房具、ノート類は、<u>シンプルな物</u>で、<u>文具メーカーの物</u>を使います。 キャラクターものや装飾、おもちゃ付きのものなどは、使いません。 道具をむやみに新調せず、大切に使います。</p>	

◆集団登校

- ・校帽をかぶりましょう。
- ・決められた時こくに集合場所に集まりましょう。
- ・登校の途中で忘れ物に気づいても、取りに帰らないようにしましょう。
- ・学校を休むときは、班長に知らせ、連絡帳に書いて、担任の先生に届けましょう。
(電話での連絡は避けましょう。)

◎班長・副班長の役割

- ・班長は、班の人たちをきちんと並べて、そろって歩けるよう心を配りましょう。
- ・副班長は列の後ろに並び、列が乱れないように注意しましょう。

◆授業が始まる前

- ・元気よくあいさつをしましょう。
- ・学習用具の準備をしましょう。
- ・一度校内に入ったら、校門の外へ出ないようにしましょう。

◆給食

- ・給食の前には、せっけんで手を洗い、うがいをしましょう。
- ・毎日清潔なナプキンと手ふきを持ってきましょう。
- ・ワゴンは、2人で走らず静かに運びましょう。

◆そうじ

- ・掃除時間の中で一生懸命掃除をしましょう。
- ・そうじ用具を大切にあつかい、あとかたづけをきちんとしましょう。

◆保健

- ・ハンカチ、ティッシュはいつも身につけましょう。
- ・手洗い、うがいをわすれずにしましょう。(外遊び・そうじ・トイレ・たいいくの後)
- ・手足のつめは、みじかく切りましょう。

◆地震や火災が起きた時

- ・口を閉じて、先生のはなしや放送をきをしっかり聞きましょう。
- ・「おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない」を守りましょう。
- ・避難訓練でがくしゅうしたことをおもい出し、あわてずに行動しましょう。
- ・防災頭巾の内側ポケットに口を押さえるハンカチやマスクを入れておきましょう。
- ・登下校時に地震があった場合は、かんがえて安全なところに行きましょう。

◆放課後

- ・下校時刻を守りましょう。
- ・下校後の再登校はしません。わすれ物は家の人といっしょに取りに来ましょう。
しせつ管理員さんにようげんを伝え、ぼごしやといっしょに校舎内に入りましょう。

◆家へ帰るとき

- ・同じ方向の友だちといっしょに帰るようにしましょう。
- ・通学路をとおって帰きましょう。

◆家へ帰ってから

- ・家の人にいき先を伝え、ぼうはんブザーを持って出かけましょう。
- ・あぶない遊びはあそびはしないようにしましょう。
- ・道路で遊ぶのはやめましょう。
- ・お金や食べ物を持って遊びに行くのはやめましょう。
- ・知らない人についていかないようにしましょう。
- ・公園などで、ひとりで遊ぶないようにしましょう。
- ・「夕べの音楽」は家で聞かすようにしましょう。
- ・いざというときには、「ひまわり110番」を利用しましょう。

◆校庭開放遊び

- とよたま広場に入っていない人は、一度家に帰ってから遊ぶことができます。
- ボールを使って遊ぶ時は校庭開放用のボールを使い、終わったらもとの場所にきちんとどしめよう。
- 指導員の方の指示や注意をよくききましょう。
- けがをしたり、こまったことがあったら、指導員の方に相談しましょう。
- 校庭開放用の遊び道具は、ていねいにつかい、かたづけもきちんとしましょう。
- 食べ物や飲み物を持って来てはいけません。

◆とよたま広場（ねりっこクラブ）

○とよたま広場に行く児童

- ・下校の用意をして、とよたま広場室に行きます。
- ・受付をすませて、カバンはとよたま広場室に置きます。
- ・下ばきは、とよたま広場の靴箱に入れます。
- ・広場が終わり下校する時は、上ばきを自分の靴箱にもどします。
- ・校舎内では、広場室以外の教室には入りません。

◆その他

- ・遅刻をする時には、必ず家の人に教室まで送ってもらいましょう。
- ・早退をする時は、必ず家の人に教室まで迎えに来てもらいましょう。
- ・登下校の時は、防犯ブザーを身につけましょう。
- ・置きかさをする場合は、おりたたみかさを教室で保管します。
- ・上ばきを忘れた時は、担任の先生にことわり、下ばきをきれいにしておきます。
- ・上ばきは、週末に持ち帰り、洗って週始めに持ってきます。
- ・熱中症予防のため5～9月は校庭に出るときに、校帽をかぶります。
10月以降は必要な時、看護当番の先生から指示がでます。
- ・学校で指定した期間は、水筒を持ってきてもいいです。手さげに入れて持ってきます。
- ・ランドセルの横には、ナプキンなどの荷物をかけないようにしましょう。

とよたましょうがっこうエスエヌエス

◆豊玉小学校SNSルール

- ①家の人と一日の利用時間と終了時刻を決めて使いましょう
- ②お家の人にどのように使っているか（時間・内容）を伝えて使いましょう。
- ③インターネットにつながる電子機器には、家の人にフィルタリングをしてもらってから利用しましょう。
- ④友達を傷つける、友達が嫌な気持ちになるようなことは絶対にしません。
- ⑤自分や友達の名前や住所、写真はインターネットにのせてはいけません。